

—熊本地震の教訓をいかして—
授業時の大規模地震発生に備える **全学避難訓練** を実施

熊本学園大学では、4 月 16 日（月）に全学生・教職員を対象とした避難訓練を実施します。

平成 28 年熊本地震の発生から間もなく 2 年の節目を迎えます。本学では、熊本地震の教訓をいかし、全学生および教職員の安心安全な大学生活を確保することを目的として、熊本地震の発生年と翌年に全学体制の避難訓練を 2 回実施しました。実施後も、避難マニュアルや避難経路マップの改善を重ね、非常事態に備えてきました。今回の訓練を通して、学内の危機管理体制をさらに強化して参ります。

訓練は授業時に大きな地震が発生した場合を想定して行います。開始時刻にキャンパス内にいる全学生・教職員が対象です。教室だけでなく、学生食堂、図書館、研究室など学内全域を訓練の対象とするため、およそ 3,000 名の学生・教職員の参加を想定しています。教職員の誘導のもと、教室から学内 2 箇所の避難場所（大江グラウンド・多目的グラウンド）へ避難誘導を行います。

よろしければ取材いただきますようご案内申し上げます。

なお、取材をご希望の場合、事前に FAX またはメールによるお申込みをお願いしております（別紙）。訓練のため撮影の場所が限られますので、広報担当より撮影場所へご案内いたします。

◆ 報道関係者の皆さまへのご案内

集合日時 2018 年 4 月 16 日（月）午前 10 時 40 分～午前 11 時 10 分

集合場所 熊本学園大学 本館 4 階 第 2 会議室

※ 避難訓練の流れをご説明差し上げた後、撮影可能な教室へご案内いたします

◆ 避難訓練

日 時 2018 年 4 月 16 日（月）午前 11 時 40 分～午前 12 時 15 分 ※小雨決行

場 所 熊本学園大学（熊本市中央区大江 2-5-1）

対 象 全学生・教職員



▲2017 年 4 月 14 日に行った避難訓練の様子



＜本リリースについてのお問合せ＞

熊本学園大学 広報室

Tel 096-364-8722・Fax 096-364-6526